

NOTE BOOK

24

冊

一部六年

西川幸江

H

22

公

フールス5

48

正四十枚

(定價拾四錢)

©





四月一日

もう春といふのに朝は冬のやうに涼しい。  
 であつた。今年には庭を眺めながら思ひました。  
 なあ、と私は庭を眺めながら思ひました。  
 四月といふのに霜柱がお庭にいつぱいはいつ  
 ておまつた。でも土手や丘の上にはがはいつ  
 っ小さなつくしが、ひよこり、ひよこり、と  
 顔を出してゐます。けれども日中の暖さ  
 は例年と同じ位で、縁台にゐると暑い位  
 です。朝と日中の寒暑の差が、例  
 年より大きいわけですね。それに今年  
 は雪が多かつたので、豊年かも知れません。  
 とうとう豊年でありますやうにと拝ま  
 すにはおられません。もうあと一週間、  
 私達は最上級生です。又新しい一年生が  
 澤山入つて来ることでせう。私が一年生  
 の時六年生は、何と大きいのだらうと







四月四日

魚子校が始まると行かれなないので父と  
 母と三人で新宿の武蔵野館へ土俵  
 祭といふ映画を見に行きました。  
 富子ノ山といふお相模さんが主役で  
 始めは大綱といふ人の弟子になつて  
 大綱がともちめするし外にわけがあ  
 つて玉崎の弟子になりしまひに大綱と  
 取り組みみごとに勝ちつゝ横綱  
 になるといふのです。この富子ノ山は捨  
 子で友達は何……を思ひ出すな……と  
 子のおれか思ひ出すのはひろはれた  
 時の嬉しさとお寺の太い大黒柱位さ  
 といつた時私はかわいさうでかわいさ  
 うで涙が出さうになつてしまいました。紀  
 國屋によりつてから家へ歸りました。

四月五日

午前中は持物の名前をつけかへました。  
 裏の通りの方で今度召集分組が下つた方  
 があるのです。そのお家はおばあさんと  
 その方と子供さんが二人です。明日おた  
 ちなので、牛人針を作つていらつしやるさうで  
 すが、まだ半分も出ていないさうです。お  
 ばあさんは驛で立てないし二人の子供も  
 中へ行つてゐて、夜にならなくは歸  
 つてこないのとおばあさんが困りきつてゐ  
 る所を私が見つけたので代つてやつてあ  
 げました。始めは驛にゐましたが、なかな  
 かやつてくれる人がないわけで、女給校の前  
 へたつておましたら出てくる人出てくる  
 人が皆やつてくれたので、私はすつかり嬉し  
 くなりました。又驛へ行くと、工場歸りの女  
 エさんが多いので、うく、牛皆てきました。

先生も牛人針をする  
 のに苦勞した事か  
 ありますので、西川  
 さん、おた、おた、おた  
 さん、おた、おた、おた  
 さん、おた、おた、おた  
 さん、おた、おた、おた



一芽うゑん



沢山御本を買つて後  
やうですぬ。沢山よむと  
かあつても一せづよく  
味はつてよみよいと  
はそれにならひさぞと  
言ひになるやうによい  
讀書の方をさへて

四月六日

今日は郊外園へ行きました。おじやがを  
植ゑました。私と西村さんは、鶏ふかがり  
になつて、いふふんをまいて歩きました。今  
一芽植ゑといふのが流行してゐるさうです  
それは、上圖のやうに、芽の出た所だけき  
りつて、うゑるのです。二つのお芋に五つ六  
つは出きます。そして、あとの残りはたべ  
てしまひます。普通のやり方よりうんと  
特がります。かういふ映画をどこかで  
見ました。家で植ゑる時は、さうして  
植ゑるやうと思ひます。父に「近世科學  
の寶船」「物理學」「物語」「動物の生  
活」「えい曲物語」「物語の花」「以上七冊」の  
本を買つていた。ききました。一揃で、いづ  
れも大正十四年に發行されたとても  
面白本です。私は本當に幸福です。

四月七日

今日は、最上級生新六年生と、高等二年  
が、學校へ行くのです。私も諸先生のお  
かけで、六年生になることゝなつてきたので  
學校へ行きました。一班は一部一年のお  
手傳ひしました。早くすんだので、二部  
一二年のお手傳ひをしました。一組と  
も帽子掛には、紙を切つたり、靴箱に  
は、さむ紙を切つたりしました。お書寫  
下校しました。家へかへつたら、二時ちよと  
過ぎでした。明日からは六年生なので、  
用意を整へたり、荷物を作つたり、さう  
布を縫つたりしました。明日はもう六  
年生、學校中で一番上です。高等料はま  
だ一年しか立ちませんが、私たちは五年  
間、この學校で勉強したのです。幼稚園  
をませたり、七年間です。



四月八日

今日から六年生です。靴箱は一番上です。丁度とびきます。帽子掛もかはりました。お教室のお席もかはりました。私は今度も第一班です。前から、古川さん、私、細さん、岡咲さん、吉田さん、佐竹さん、青木さんです。何から何までが新しくなりました。お教室も喜んで迎へてくれました。本當に嬉しいことです。六年生のお机は皆ふたをあけるお机です。右はちの一番前だけ、つつこもお机です。新しい教室新しいお机で、中支へ慰問文をかきました。今日から新しい一年生も入つて来ました。東中野の驛からいらつしやる一年生があります。大森、眞黄子ちゃんといふ方です。大森さんのお母様から東中野の驛で、仲よくして下さいとおつしやい

ました。私は下級生のお母様から「仲よくして下さい」といはれたので嬉しくなりました。夜九時半頃名古屋から祖母が上京されました。私は、寢床の中で、うすくしつてました。

四月九日

今日は博ちやんが遊びに来ました。知らぬうちにとてもつかりして、もうとつとつとつとどこまでもあるきます。わがばさんのお口は「ふ」といふと、大きなお口をあきます。私の制服を着せろといふので着せてあげて、帽子をかぶしてランドセルをこしよはせてあげたら大喜びでした。そのかつ、つかおかいので、家中の人が大笑ひしました。男の小さな女高師の生徒が出来ました。しまひにあんまり笑ふので自分まで笑つておました。



四月十日

六年生の始めてのお授業は、音楽でした。二時間め、身振、發育調査をしました。四時間めにお味噌汁を、たぐきました。家でのもよきより又おいしくした。五時間め列をかへました。私は白の前から四番めです。今度高木さんをめきました。私は前赤で今度白になりました。今度も前赤向かつて左側です。前から井川、つしよの方が大半です。佐竹さんと一よてよかつたと思ひました。お掃除は、一班はお便所です。始めきたな、くてもやだと思ひました。が、やつてゐるうちに面白くなりました。皆がいやがつて、しなないことがある。ので私がすると皆できたないわ、といふので、やりきれません。きたないわ、といはれてもやるつもりです。いやがつて、しななかつ

ナニヤスルキタナハ  
といふおたけい  
もえ持か悪い。場

だらう。いつまでもお當番は終りません。

四月十一日

今日は一部六年がお味噌汁の配給のお手傳ひをしました。一番始めは、里芋の皮をむきました。それから古川さんと一しよに、三部六年へ持つて行きました。今日のお汁の實は、なつばでした。今日も博ちゃん、遊びに來ました。博ちゃんのお父さん、私のをぢさんは、サングラスにおるのです。博ちゃんに、「お父ちゃんはいふと、なまつて、南をさします。道を歩いてても私の家でも、ちやんと南をさします。ホールがすきで、高くなげろな。ダろと私に、ホールをおしつけます。鉄棒も好きで、私がやるとても喜びます。つかまらしてあげる」とちやんと一人でつかまり



新しい三年生もお仲間に入つて、全校体  
 練をしました。私達は三色合戦をし  
 ました。今日はつかまつた人はとりこに  
 なつて助けてもらふのです。二十人位  
 とりこになつた時と二三人の時と二回助  
 け二回とりこになりました。お習字の  
 先生へ行ききました。田村先生といふ先生で、  
 稲軒書院といふのです。子供が澤山来て  
 おました。私はみよし野やさくらの中  
 の山ひとつと書きました。一回めは二  
 回めはなよして下さいました。一回めは全部  
 はこの字だけだめでした。四回めは全部  
 丸でした。良上のお習字を早く優にし  
 やうと思ひました。家へ歸つて父と母  
 にお見せしたら、ほめて下さいました。  
 いつもほめられるやうにしませう。

四月十三日

今日は郊外園へ行ききました。電車は  
 一年生と一しよてした。今日のお仕事は、  
 島の掘りかへしてした。一班は一番はじ  
 なので土がとつてもかたいでした。た  
 たいすむと五年生と交代します。私は  
 三つおと横を揃へました。お晝過ぎ假  
 装、つこをしました。ふうしきだけにする  
 のです。私はバーモ長官にのみりました。  
 腰のラッアラッアをふうしきでやり頭のへ  
 んちくりんな帽子もふうしきでやりま  
 した。相田さんは女王様になりました。  
 歸りの電車の中で岡咲さんの妹の恵美子  
 ちやんとお話しておました。〇〇といつ  
 てごらんかやいといふとちやんといひま  
 す。聲も物のいひかたも本當にお姉さん  
 がつくりです。



四月十四日

体操の時、岩丸先生におなりの運動の時よくまがるほめられました。綴方はよみました。私も読みました。渡辺先生が、

最後をもう少しまとめるとよいでした。字はきれいです。

とおつしやいました。夜しきりを作つて遊びました。このやうなしきりを一ぱい作りました。夜吉元



さんへお手紙をかきました。吉元さんからのお手紙によると、かぜで四五日寝こんでしまったさうです。さくらとすみれの押花が入つておました。作つたしきりも入れて、綴媛へ送りました。

四月十五日

三時間め身体検査がありました。皮膚が凍傷だけで外はないやうでした。目も一ニでよかつたと思ひました。凍傷だけが残念でした。でもしもやけができたのは今年が初めてなのです。午後、掃除道具の仕末のお手傳ひをしました。ぎょう布の枚数をかぞへたりくばつたりはうきやはたきを製理したりしました。下校が少しおそくなりました。夜、祖母と母がお出掛けになりました。父と二人で夕飯をすませました。夜繪を書いたり、本を上りました。りして楽しめました。

四月十六日

今日は、税ちゃん二部二年の苗さんのお家へ河野さん小野口さん池田さん東雲さん野村さんがいらつしやるさうなので、近所



私（私）の眞嘉子ちゃん（一部一年の大森さんといつ  
 上よに）およばれました。私が一番  
 やり又世話をやるのにも一番先にたつて  
 びをしたり。かくれんぼをしたり。鬼ごつこ  
 トランプなどをして遊びました。家へ歸  
 ったから祖母の荷作りのお手伝ひをしま  
 した。荷物をつめたりひもでしばつたり  
 しました。できてから私は自轉車で  
 驛まで持つて行きました。鉄道便は二  
 貫六五（？）十（？）口までです。

四月十七日

一昨年の今日父が上海へおたちになり  
 ました。今はもう歸つていらつしやう  
 ますがまた今週の終りに愛知の刈谷へ  
 いらつしやいます。せつかく歸つていら  
 のに、又行つておしまひになるなんてつ  
 ません。でも、兵隊さんでどこにおるかも  
 わからないやうな方ならみればちやんとい  
 うつしやる所もわかつてるし、手紙も出せ  
 るし、田舎だから安心です。父が新宿で  
 初等科算数士と初等科修身四を  
 買って来て下さいました。國史はさがして下  
 さつてくるやうですが、どつこにもたないやう  
 です。

四月十八日

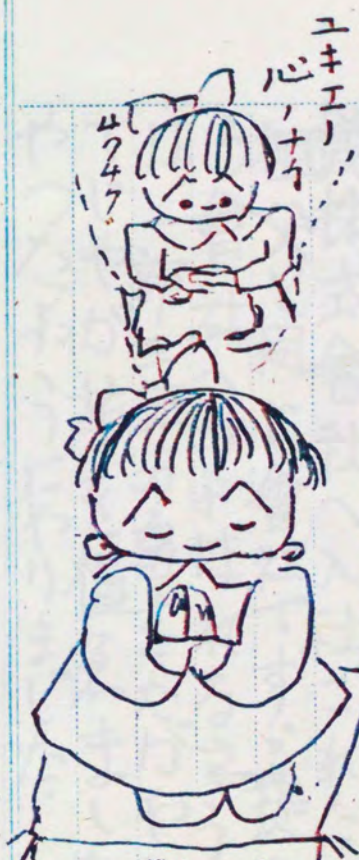
一昨年の今日今日にくい米英が我が日  
 本本土を空襲に來たのです。春は空  
 襲にもつてこの時季なのです。しむ  
 るに敵も春をねらつておます。私た  
 ちは心をしつかりさせていつかんどき空  
 襲があつてもいいやうにしようと思ひ  
 ました。今日の作業は、私は一番先に  
 佐藤さんとしよに二部三年のお教



室へ御飯をくばりました。山本佐代子先生のお手傳ひをしました。とてもおとなしくて、みんなきこえ、手をひざにのせて、くばり終るのを待つておます。小さいのにえらいと思ひました。

四月十九日

今日は、郊外園行のはづですが、雨が降ったのでなくなりしました。裁縫は給食の用意でぬけてしまひました。六年に、けつてまだ一度もありません。又明日もぬけるのかしら。どうぞぬけませんやうに。



ドウゾ  
オサイホウガ  
マケマセン  
ヤウニ  
ナムアミダブツ

四月廿日

武道は五年の時と代りました。せつかく習ったのに又やりなほしです。昨日せつかく、新つたのに二見先生がお休みで、又お裁縫がぬけました。つまらない。つまらない。今日は、畠をたがやしました。主事先生がいらいして、たがやしたを教へて下さった上に、ぐらくの鉄をなほして下さりました。

ヤツコラヤツコラ





四月廿一日

朝五時に起きて父と一しよに御飯をいたさきよした。今日父は七時半の汽車で刈谷へたたれるのです。お荷物の中に入れておいた。ひやうらうらを入れたり本を入れたりなさいました。そして六時半一寸前に私と一しよに出掛けられました。新宿驛で別れました。又今日の終りに一寸お歸りになるさうです。それまで、楽しみに待つことになりました。父は刈谷の東海飛行機株式會社へ入社されたのです。上海の祖父と同じ會社です。提の祖父の家が會社へかよはれるさうです。今日は、一部三年の島をたがやしました。そして、やがて芋を植える予定です。久米川でやつたわうにやりました。

四月廿二日

昭和十九年度新學年始めての行軍をした。靖國神社に集合し、櫻並木の下を通つて、四谷の驛に達し、恩師公園で休けいして、學習院を通り、青山に出で表參道を通つて、明治神宮に着きました。表參道で兵隊さんの行進を見ました。足音がうつぱとよくそろひ横から見ると、一人が歩いてゐるやうです。ふみつけが、いかりして、わがよくふれれておりました。私たちもまねをして、わりうと思ひました。今日は遺族の方に何回もおあひしました。北參道に出て、代々木・千駄ヶ谷を通り、信濃町で解さんしました。家へ歸つてから、アノの先生へ行きました。今日の行軍は、ずおぶん近かつたので、くたびれませんでした。



四月廿三日

午後防空壕の手入を~~し~~しました。  
土をすくうぶで外へ出しくづれた所を  
なほしこわれた階段を新しく作りま  
した。はだしになつて鉢巻をしてやりま  
した。母は島をやつておられました。す  
んで母にいつと大へんほめて下さり、  
これならいつ検査にこ~~ら~~れても大丈夫お  
と思ふて下さいました。よいことをした  
と思ふと自分でも嬉しくなりました。  
今度もかういふ事をしてほめていたぐら  
うと思ひました。ほへとうによいことです。

四月廿四日

山口先生がお休みなので、給食の配給  
は岩丸先生がして下さいました。今日から  
音楽室のお當番です。小菅先生がい  
ろいろ指圖をして下さいました。私は

雑布がわりになりました。音楽室のお當  
番は前からいたいたいと思つておたの  
で大へん嬉しいでした。せいをたしてい  
しみがくそ大へんきれいになります。  
小菅先生がほめて下さいました。これか  
らもうんとは力をかけてやらうと思ひ  
ました。

四月廿五日

今日は天皇陛下が靖國神へいらつしやつ  
て御親拝なさるのでおまがりました。  
天皇陛下が臣民をお拜みになるな  
んでこんなありがたい國は日本の國の  
外にはないでせう。有村恵美子ちゃん  
と一しよに歸つて來ました。二部一年の  
方で家の近所なのです。大へんかわい  
い。こして礼儀の正しい方です。  
一人っ子ださうです。



四月廿六日  
今日は特設防護團の防空訓練があるの  
で私達は防空服で登校しました。  
全校体操はぬけて下校訓練をしました。  
歸りに中野班の班長佐竹さんと一緒に  
お習字の先生へ行ききました。映書音  
樂放送と書きました。早くお習字  
が上手になりたい。優になつてみたい。  
はり出しになつてみたい。思へば氣持  
は上手になりたい。氣ばかりです。



四月廿七日

今日は郊外園へ行ききました。仕事は  
掘返し、後で平にしました。午後草つみ  
をしました。春の若芽若草が一ぱいでてお  
ました。小平の驛へ行く道の両側に澤  
山ありました。山口先生がお休みなの  
で石田先生が指導して下さいました。  
石田先生はとても背があと高く私は先生  
の脇よりぐいぐいと低いです。先生は福井の  
若狭にいらつしやうたのださうです。  
そこはとっても寒いさうで冬など雪が  
二階の窓までつもり、二階の窓から出入  
するやうです。田舎の面白さをい  
ろいろお聞きしました。田舎の子供は大  
へんえきなさいうです。負けぬやうに。



四月廿八日

小菅先生がお休みなので、音楽は自習  
 でした。私は終止形の轉回をかきました  
 た。二時間めは、天長節の式のおけ、古をし  
 ました。一部六年は一番後です。後は  
 女學校です。一つがりとしたくは。！  
 音楽室のお當番は、今日が最後なので、  
 うんと馬力をかけてふきました。今度  
 は、参観人室のお當番です。すんでから、  
 山丸先生にみて、たぐくと太へんほめて下  
 さしました。今日佐竹さんが、チューリップの  
 花を持ってきた。やいまた。大へんかは  
 い、きれいなチューリップでした。夕方から  
 母と、戸塚東實へ、車轉沈といふ、映畫一  
 を見に行きました。潜水艦の中の不自由  
 さ苦しさ、がよくわかりました。大へんい、  
 映畫でした。

四月廿九日

今日は天長節です。天皇陛下におかせら  
 れましては、第四十三回めであらせられ、御  
 とし四十才にもなりました。なりました。御  
 式がすんでから、パンを下さしました。大き  
 なパンで、家へ歸つて、神社にそなへて  
 から、食べました。午後博ちやんがあそびに  
 来ました。五月五日の節句を、五月になると  
 祖父母が上京するはづなのので、たつから  
 今日したのです。それから、私の三月三日の  
 節句も父の歸京でやはりいそがしかったので、  
 一しよにしたのです。その後、庭で寫眞  
 を寫しました。二時頃父が川から歸つて  
 来ました。二三日とまつて又、川へいかれ  
 るさうです。博ちやん、あんなに、いふ  
 と、あんなよといふと、いふと、いふ  
 かは、指でちよこりこします。



四月廿日

午前中上海からとびいた荷物をもどき  
 ました。やうく上海より東京まで二月もか  
 りました。父の本が一ぱい出てきました。  
 私のお帳面も澤山でてきました。だ  
 けあれば女学校へ入つてゐたじや  
 だと思ひます。午後二時の先づ行  
 きました。中野の驛の前で馬がたふれ  
 てしまいました。私が改札口を出ると  
 ビーッと馬のたまきこえる音がしてそのま  
 横にたふれてしまいました。馬子たちは  
 おこさうとしておりましたが、おきこないので  
 どういふ氣持ちか水たまりに顔をいれさし  
 ました。私はかはさうなやうなおそろ  
 いやうな氣がしたので、逃げてしまひま  
 した。夜、父に支那の繪葉書のせつ  
 めいをしていたとさきしました。

五月一日

修身は、國語になつて、國語を二時間、た  
 しました。知合のそばに、信洲の郷土  
 人形をいたさきました。雪國の子供がえ  
 氣に雪合戦をしてゐる所です。いそ  
 の厚子ちゃん病  
 なの目  
 にお  
 行  
 厚子  
 六年  
 んは五つ。誠一ちゃん  
 ので、厚子ちゃんのお家  
 忙がいて、厚子ちゃんもあおほわらはたさ  
 うです。その厚子ちゃん病氣だやうな  
 ので、私は行つてお牛傳ひをしました。家  
 事、子守など小母様のお牛傳ひをしました。



郷土人形

氣でたさう

白のお家

手傳ひに

きました

子ちゃん

はたさへ

はたさへ



今日の作業は私は一番先に古川さんとしよに、一ノ一にお味噌汁を持って行きました。そして皆にくばってあげました。すんでから三ノ六へ行つてそれから高等科へ行つて二ノ五六へ持つて行きました。綴方を返して下さいました。字がきれいですと書いてあつたので大へん嬉しく思ひました。圖画は増文庫といふホスターを書きました。私はお芋を掘つてゐる所を繪にしました。今朝父が川谷へ行った来ました。今度東海飛行機株式會社は軍機會社になりましました。

五月三日

六年になつて始めてお裁縫がありました。今度は上衣を縫ふのです。型紙をとりました。私は背丈卅で胸まわり六十四

にしました。今日の全校体練は私が班  
長だったので、先にたつてしつかりしました。  
服装検査も、~~以~~なかつたので、ほつとしまし  
た。此頃は書會の製列が私たち一部六  
年が~~市部~~緒いつも一番です。山口先生御安  
心になつて下さい。

五月四日

石田先生にたぬきにばかされたお話をし  
ていたゞきました。大へん面白、お話をした  
お晝休みに、アカツキにお帳面を買ひ  
に行きました。お休の吉田さん、のぶんを  
しよに買ひました。算數・國語・國史のお  
帳面を買はうと思つて並んだら、  
くしは賣り切れたので、岩丸先生に申し上  
げる。もう一度いつて地理を買つて來こ  
う。おつしや、たので買つて來ました。岩丸先生は  
おつしや、たので買つて來ました。岩丸先生は



五月五日

今日は端午の御節句です。例年なら  
 鯉のぼりがそこら中に上り矢車がにぎや  
 ちつとも出ておませんやはり非常時だ  
 けあります。  
 午後三時大本營発表に古賀聯合  
 艦隊司令長官が三月前戦に於て總  
 戦死を告げられたことが発表されまし  
 た。天皇陛下に於ては元帥府に  
 列せられ特に元帥の稱號を賜ひ功一級に  
 授けし金鵄勲章を授けられ旭日桐花大  
 授章を授けられ正三位に陞せられまし  
 た。後任は豊田副武大將で私は大へん  
 びつくりいたしました。昨年山本元帥が  
 戦死され、今度は古賀元帥です。本當  
 に悲しいことです。

五月六日

今学期開始でのお習字です。映畫音  
 楽放送と書きました。お清書です。  
 四時間め三部五年と一しよに石田先生  
 にまほうの火といふお話をしていた  
 づきました。大へん面白く面白くお話  
 した。參觀人室のお掃除は最後なので  
 念入りにしました。今度のお當番  
 は工作室です。  
 今日祖母が上京されました。夕方町へ買  
 物に出掛けました。お月様が出てとい  
 もきれいでした。

朧月にはふかと思ひ眺むれば  
 春のそよ風・流れ行くなり





五月七日

午前中お習字の練習をしました。次の皇國の興廢こそ一戦に在りといふのをしました。

故古賀峯一元帥の英靈は今日十二時三十分特別列車で帝都に歸るなき凱旋をされました。本當に立ばな最期でいた。夕方銀座へ行つて、牛箱を買つていた。ぎこました。銀座もずぶんさびれたものです。お店も少くなりやつても早く閉つてしまふし本當にさびしくなりました。

五月八日

今日は第廿九回大詔奉戴日です。海軍の兵隊さんへ慰勞文を書きました。四月分の給食料二円五十銭五月分が吾等合はせて七円五十銭持つて行きました。午後の飛行機で父が上海から上京さ

れました。ほかほかのぼた餅を下さしました。上海でも此頃は皆日本と同じやうに配給ださうです。今日から工作室のお掃除です。さあ今度もしつかりなうてはいけなさい。さあやあ。

五月九日

今日お豆の配給がありました。とてもおいしい。きんとん豆でした。三分の一食べて三分の二持つて歸りました。高鉄棒で逆手が飛びつけるやうになりました。

(逆手)

(本手)



始め恐しくて、ムロの上からやつておもしろいと思ひきつてやつたら飛びつけました。何でも一生懸命にやれば出きるものです。



五月十日

全校体練は三色合戦をしました。今日は取られた人は、とりことして助けてもらふのです。私は二度とりこになりました。三四回やりました。皆白が勝ちました。万歳万歳です。お習字の先生へ行きました。皇國ノ興廢コノ戦ニ在リト書きました。お手本を寫して、三回めに皆丸だったので、今度寫さずに書いたら二回めで皆丸でしたので、次の必勝の信念は必死の訓練より生ずるを一回がきました。

五月十一日

武道は佐代子先生でした。今日はとても風が強くて、目もあって、いられないほどでした。家へ歸つてから、祖父母のいられる小松屋へ行きました。博ちゃんも来ておま

した。一時はたりめ風が止つてしまつても暑いてした。夜、支那料理を、ちさがうして下さいました。博ちゃんはすりばちが好きで、知らない中に部屋の中へまでも入つて来ておます。

五月十二日

昨日大變ほこりがひびつたので、第一時間めにお掃除をしました。工作室のお當番でした。渡辺先生がお休みなので、自習でした。今日家へ歸つてみたら、母が小松屋へ行つて留守なので、夕食は自分で、御飯をたいて、手輕なおかずを作つていただきました。少し御飯の水が多すぎたので、おゆに近くなつてしまひました。寝てるねえやにもあげました。おがずはもやしを油でいためました。一人で食べる夕食はまづいいです。



五月十三日

祖父母が、名古屋へ歸られるので母は送り  
に行かれるので、私と一しよに六時廿分に家を  
出ました。森先生もお休みなので、工作は自  
習でした。二見先生もお休みなので、お習字  
は小菅先生でした。お休みの先生は、山口先生  
中里先生、加藤先生、香西先生、二見先生、木村  
先生、菅村先生、渡辺先生、八人も先生が  
お休みです。先生方もきつと大へんで御無理  
がいくのでせう。家へ歸つてからピアノの先  
生へ行きました。

五月十四日

今日は厚子ちゃんやんが遊びに来たので、一しよ  
に遊びました。先日お手傳に行つたお  
礼にと、手箱を下さいました。表に、ふくち  
やんがついてゐる箱です。午前中お店屋  
ごっこをしました。私は、こまもの屋になり

菜をみつみれ  
お味増す  
汁へ



ました。厚子ちゃんはお人形やになりました。  
た。おたがひに、お買物をしました。夕方、  
の手入れをしました。



五月十五日

吉田さん橋本さん有泉さんへお手紙を書きました。橋本さんは今度は中耳炎ださうです。腸チブスからじんぎょうじんぎょうから中耳炎。本當におきのどくです。私も一年の時は體が弱く、しよつ中休んで、お休の大將でした。およそ十日後位休みました。冬などは、わてゐる日の方が多、位でした。二年になつたら九日になり三年で皆勤四年が五日五年が二日六年は又皆勤になりたいと思ひます。こんなには體が丈夫になつて本當に有難、と思ひました。

五月十六日

今日の給食當番は一部六年です。私は有松さんと一しよに一部一年へ御飯を持参行きました。一部一年ではコンバスのおしりべをしておました。あら鉛筆が抜

けちつたのが先生はめて下さ、いゝが大さうとうでした。私もこんな幼な時があつたのかと思ふと夢の様な氣持がします。家へ歸つてから一部一年の大森眞喜子ちゃんの家へお見舞にいきました。百日咳ださうです。

五月十七日

今日の全校体練は、就疊球をしました。始めに一部の白と三部とやつたら一部が負け、つしまひました。次に一部白と三部とやつたら負けてしまひました。その次に又赤と三部がやつたら一部が勝ちました。それから白と三部がやりしまひましたが、裏表四回やつても〇対〇で勝負が定まりませんでした。お習字の先生へ行きました。有松さん佐竹さん足松さん相田さん一しよです。とうもうこの苗を植ゑました。私が皆育てるつもりです。上手にできれはいいですが、………



五月十八日

山口先生からのお手紙が届きました。どうも有難うございました。先生のお授業が早く来て本當につまりませんが自習の時間に少しづつやつて十七頁やりました。

今日から書會と朝會と下校の時に太こを鳴らすことになりました。始めどーんといんとゆつくり計りだんだん早くして最後に一つ大きなのがどーんとなります。私たちが太こが鳴り始めたら氣をつけをして、最後のどーんがなるまで待つておてなつたり。やーんといつて早く整列します。

五月十九日

午後山口先生がいらつしやいました。嬉しく嬉しくて嬉しくて私達は飛んで行つてくつつきました。四月廿四日から約一月もお休でした。が私は一年位に思へてしまひます。

お當番の報告もさうそく山口先生に申し上げました。明日からはいらつしやるさうです。嬉しい嬉しい。今日は防空服と装強化日です。私達は防空服で登校しました。身元證明書のおしらべがありました。私は大うほめられ模範的でした。これも又一つ嬉しい嬉しい。第二時間め訓練空襲教範ができました。お晝休みには拳銃教範の下校の訓練をしました。

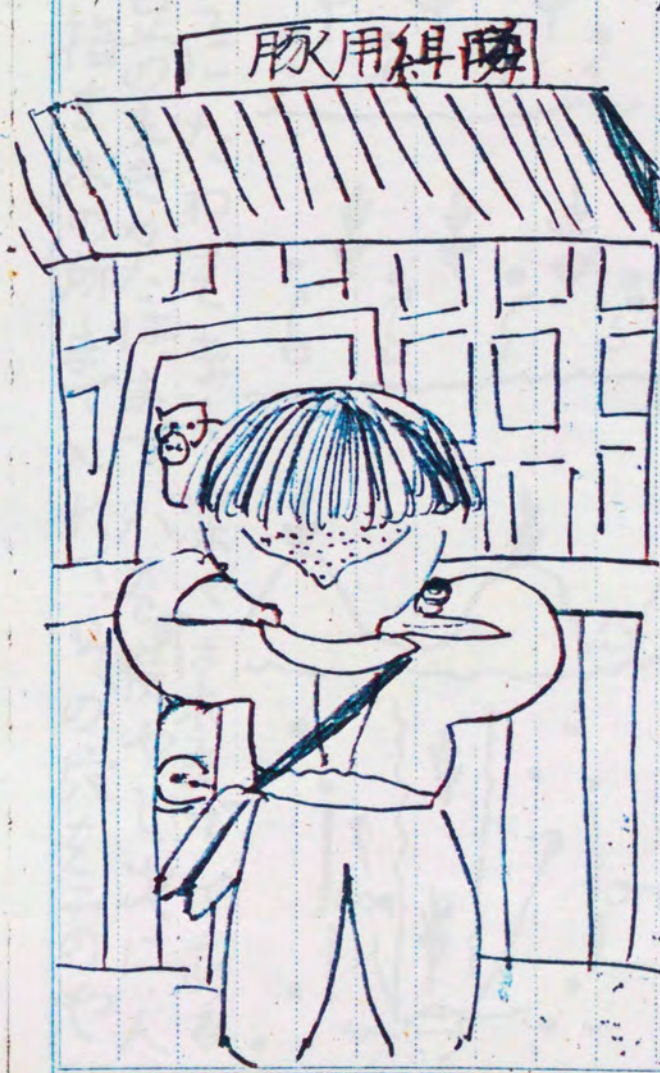
五月廿日

午後六時廿五分訓練空襲教範が發令されました。身支度を整へ、燈火管整をいしました。防空服のままで寝ました。さあ来るなら来てみろ。いざ米機。明日の農園はたいしてお休みだろう。いつわいよになるだらう。奥羽地方と関東地方だけださうです。きつと北から来たのでせう。



五月廿一日

今日の農園はお休みです。午前、やらなく  
てはなうぬことを皆やりました。午後豚當  
番大のてえさきやりに行きました。櫻井さん  
のおぢさんが豚小屋を作つてゐました。夏に  
なつたので、前の豚小屋の後に運動場を作  
つたのです。



五月廿二日

まだ解除されません。  
今日は木曜、青少年學徒に賜りたる勅語  
記念日です。それから母の誕生日です。  
午後は、國史の勉強をしました。二時頃、  
敬言戒が解除になりました。日本の國は  
本當に有難いです。敬言戒が出て、も空襲に  
もならず、實に有難いです。

毎日々々よい日記です。先生も見せて頂くのが  
楽しみです。休み中は心配して頂きありがたう  
ございます。

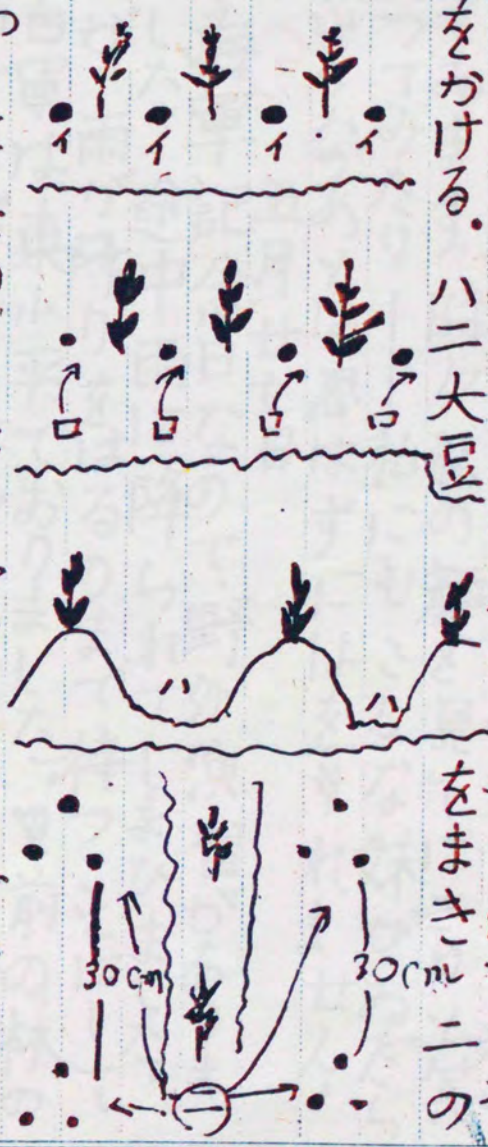
五月廿三日

石田先生に召集令状がこられたやうです。  
晝會の時間にお別れの式をしました。石  
田先生はおはいりになつてから、まだ二月餘  
りです。本當に残念です。先生どうぞ御え  
氣で、いつていらして下さい。萬才萬歳萬歳

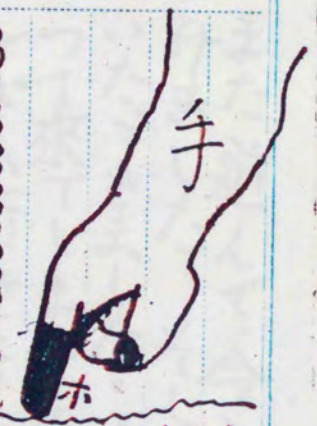


五月廿四日

第二第三中隊は石田先生の武運長久を祈りに以て勝祈願の行軍を行いました。私達第一中隊は農園へ行きこましました。じやがいもに肥料をやつてその間にお豆をまきました。イに肥料をやり口から土をかける。ハニ大豆をまきこまのうにたわをまく。深さは木までである。大豆のまきかたはまづ、イを耕やし次に人指指を木の所まで入れて、その穴を二のや



うにうつくり種をおいて土をかぶせる。まく間は三十煙である。今日は貸切じやありませんからなるたけ静かにしました。



五月廿五日

武道は六年になつて三度めです。二見先生がお休みなのでお裁縫は三輪田先生でした。今日は博ちやんが来ました。おはあちやんのお顔はといふと目を細くしてしわをよせます。おばあちやまは新聞をお読みになる時よく見えないうので目を細くしてなさるのを博ちやんがおぼえてしまつたのです。お目々ないないはいふと目をつぶりくちやいふとあといふと小ちやな手で鼻をつまんでくちやといひます。



五月廿六日

綴方の時間、和歌を作りまし、五七  
五七七です。一時間中に三つしか作れませ  
んでした。小松屋へ行きました。博ちやん  
も来てゐたので、しよに遊びました。スリッパ  
が、とても好きで、はいては、ちよ、ちよ、と歩い  
てゐます。時々私の顔を見て、「こり」と笑  
つてみたり。——私にもこんな妹がゐたら  
いいな。あ、とは思はずにはをりれません。

五月廿七日

海軍記念日なので、野外演習がありま  
した。途中雨に降られてしまひました。  
が、雨が降りをはるのまで待つことにして  
白軍は、東小平でおりました。廿前の林の  
中で、しばらく遊び、それから、おべんたう  
をいたゞきました。二小隊は、近くの農家の  
家へ入れていたゞいて、たゞ、それから、

また遊んで、今度は、小平の驛まで行つて  
みました。そして、講内で残りのおべんたうを  
いたゞきました。赤軍より二時間程前に歸  
つて来てしまひました。歸つてから、ニューグ  
ラッドへ行きました。横濱は大變静かです。  
す。祖父と祖母がいられるのです。音屋  
から、お母が見え、大へん美しいです。私  
も一日お母と暮りすることになりました。  
あ、休みなさい。

五月廿八日

朝の海は、又かくべつに美しいです。母と一  
しよに散歩をしました。祖父母、母と一しよ  
に朝飯がすんでから、元町も南京町へ行き  
ました。そして、靴を買つていたゞきました。  
この町も震災前は、とてもきれいだ  
つたさうです。ニューグランドには、一ぱい西  
洋人がゐます。洋食の食べ方も一通り







六月一日

武道はめんどくさいとお習ひしました。これは前と同様です。体操の時、高鉄棒をしまった。何でもして、いづら上へあがれといわれたので私はさがあがりをしてあがると先生はよし西川さん、つまいとおつしやつたので大へん嬉しく思ひました。夕方夕口をつれてお散歩に行きました。夕口は

後になり先になりして、夕口はヨコと嬉しきよう野原で草をつんだりした。かわい、夕口、夕口



六月二日

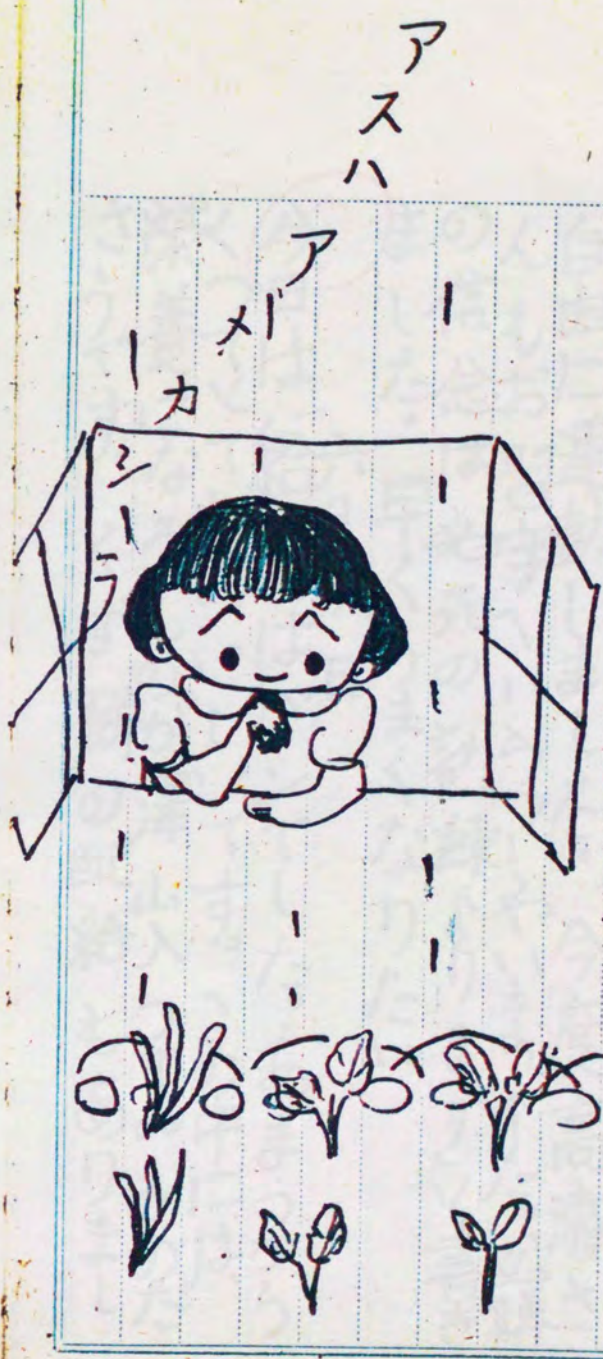
五時間めから講堂へ行つて報道班員のお話をお聞きしました。兵隊さんの苦労がうかがよくわかりました。その後で車輪沈といふ映画を見せていたゞききました。せまい潜水艦の中での兵隊さん達が汗みどろになつてお働きになつていらつしやるのを見て、本當に大へんなことだと思ひました。兵隊さんには有難うございますと感謝せずにはおれません。

六月三日

お晝休みに和歌を散文にしたのを読みました。私のも読みました。三重が二つにちぎらけたのが二重でした。ピアの先生へ行きました。家へ歸つて母に見せると大へん喜んで下さいました。明日は田舎のをばがこられるさうです。



六月四日  
 十四時廿五分の列車で上京され  
 ました。九時頃兄ちゃん兵隊が来たので  
 午前中は兄ちゃんとおふざけをしてお  
 ました。お兄ちゃんは今、横浜におるのだ  
 さうです。後年をばがこられたので、  
 よに語りました。夜ほつりぽりと雨が降  
 り出しました。明日は雨がしら？



六月五日

よかつた。窓をあけると雨ではありません  
 でした。

音楽の時一人づつ歌ひました。私は賀  
 屋さんと一しよに。朧月夜を歌ひました  
 近く文部大臣がいらつしやるので午後  
 大掃除をしました。私は音楽室のお  
 当番でした。きれいに心をこめてやりま  
 した。

今日(六月六日)は郊外園へ行きましました。

おじわが  
 に花が咲いておました。さつま芋を植  
 えました。夕方をばも母もでかけられ  
 ぬ。雷が鳴り出したので私はかやの中  
 で本を讀んでおました。ひかひかばりば  
 りごろく。こわかつたのでふとんをひいて  
 ぐりこんでしまいました。そのまっグーグー



六月七日  
 朝花屋さんへ寄つて花を持って行きました。花屋さんは朝五時半からあけてみるさうです。朝の花は新鮮で又各別きれいに思へました。音楽室へお越ししました。お部屋がきれいなつたやうな気がしました。四時間め文部大臣がいらつしやいました。全校体操はなくて自由運動しました。今度高瀬さんもお習字へいらつしやいました。必勝の信念は必死の訓練より生ずると書きました。早くつまくなりたい。

六月八日

今日は給食はパンでした。あまつかり榮養になるものか澤山入つてゐるのださうです。くず餅の配給もありまし

た。一人に三枚づつ



です。右前に大事なおいてあるのがくず餅です。きなこも配給して下さいました。二人で一枚半づつたべました。母はおいしいおいしい大へん喜んで食べて下さいました。本當に有難いです。



六月九日  
小菅先生が自習お休みなのでをしま  
した。渡辺先生がお休みだったので組中  
で一しよになつて算盤のおけいこをし  
ました。希望者が本をよんで皆がやつて  
できた人は手をあげて希望者が指し  
こたへてあはせます。

六月十日  
今日は時の記念日です。今日は隣組  
で共同する事をしました。藤井さんの  
家でたいて家のえん台で食べました。  
御飯はおにぎりにしてごましほをふり  
ました。大へんお熱いでした。共同す  
る事だとして必熱料ははぶけます。  
いいことだと思ひました。又いつかやる  
といふな。大へん涼しいでした。  
青天井の下はいい氣持です。

六月十一日

日曜勤勞。今日は農園へ行きました。  
私達が農園で増産するののも一つの國家の  
御奉公だと思ふと手にも足も體にも力が  
満ち満ちて來ます。今日は島道直しを  
しました。相田さんの祖父様がおなくなり  
なつたさうです。私はまだ祖父は二人とも  
元氣なのに相田さんは祖父様を二人とも  
おなくになつたのはおきのどくだと思ひ  
ます。家へ歸つてから算盤のおけいこを  
しました。

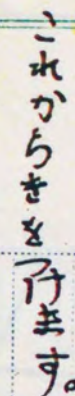
$$35640 \div 792 = ? ? 45$$





No

六月十二日



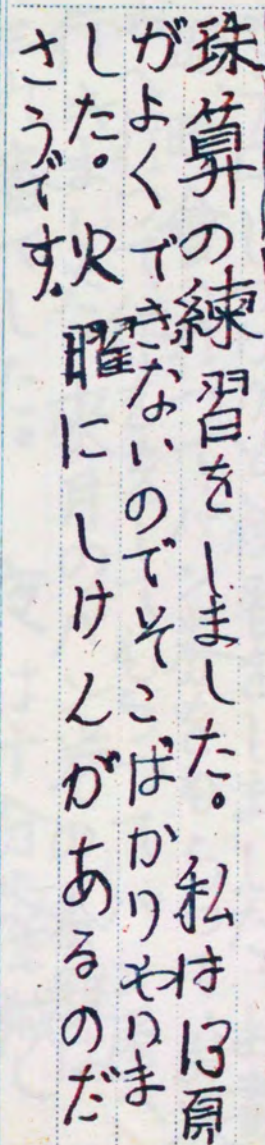
早く早く

六月十三日

No.

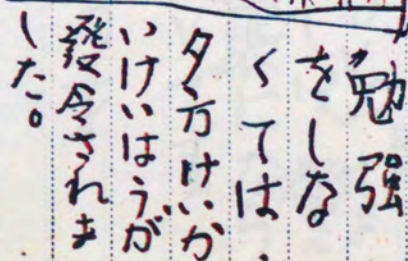


今日は雨降りです。皆思ひ思ひに本  
をよんだり外を眺めたりしておました。  
全校体操練はありませんでした。その  
間に赤白の列をきめました。私は  
赤の前列から四番めです。その後で、



六月十五日

体操の時モールス符号をおならひしま  
 した。今日はイ只ニまでです。トとツも  
 イーイーローローハニニ  
 だけですよ。トはツの1/3の  
 長さですよ。ヒといふ音が  
 します。無電は今に女  
 がすることになるでせう  
 今からしつかり





六月十六日

敬儀敬言報はまたとけないので今日は  
 学校はお休みです。身支度をしつかり  
 してすこししました。小笠原諸島と  
 北九州と南朝鮮へ敵機が来しゅうし  
 たのです。ますます銃後の守りをかた  
 いづでもてききこいといふやうに準備しな  
 くては、ゆたんだ敵。

六月十七日

まだ解除になりません。今日は午  
 前中球算のけいこをしました。どん  
 な問題が出て、もすらすらととける  
 ようになりつかりと練習をしました。お書  
 過、町會へ行つてパン券をもらつてお米  
 やへ行つて印をもらつてパン屋へ  
 行きました。来月のパン券の番號は  
 三九番でした。夜は十分敬言報し

早く寝ました。夜中目をさました時、ま  
 だ飛行機がとんでおてサーチライトで  
 照らしておました。

兵隊さん有難うございます。おかげ  
 でくつくり休めます。

六月十八日

十時頃、戸山が原で實弾射撃があつ  
 たので十分注意しておりました。午後  
 た事はありませんでした。午後敬言  
 儀敬言報が解除になりました。明日  
 から又学校へ行つて、みんなと一  
 緒に勉強が出来ます。嬉しい。敬言  
 儀敬言報が発令されても空襲になら  
 ないで本當に本當に有難いことです。

日本の本國 万才・万才・万才



六月十九日  
昨日の夜九時頃に再び敬言、戒、敬言、報が  
發令になりました。方、講、團の方、が、  
大へんきけんです。わ、い、つ、て、來、て、下、さ  
つたので、防空服、装、の、ま、い、で、心、が、ま、い、だ、け  
は、し、つ、かり、し、て、お、す、み、ま、し、た、で、す、が、何  
も、な、く、今、日、も、平、和、な、さ、わ、や、か、た、な、朝、が  
お、と、づ、れ、て、き、ま、し、た、。夕、方、敬、言、戒、敬、言、  
報、が、解、除、に、な、り、ま、し、た、。

護

一人一人が銃をとるかぐこ

協力一心揺がぬ東亞

忠魂に恥じぬ哲言

身にしめせ

日本

万才





六月廿日

今日は農園へ行きまし  
た。第一班は、  
二部五六年へお午傳ひに  
行きまし  
た。さつま芋を植  
えまし  
た。

七班と  
なり  
まし  
た。阿  
部先生  
が

よく  
出  
き  
た

とほ  
め  
て  
下  
さ  
い

さ  
い  
ま  
し  
た

ほ  
め  
て  
下  
さ  
い

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

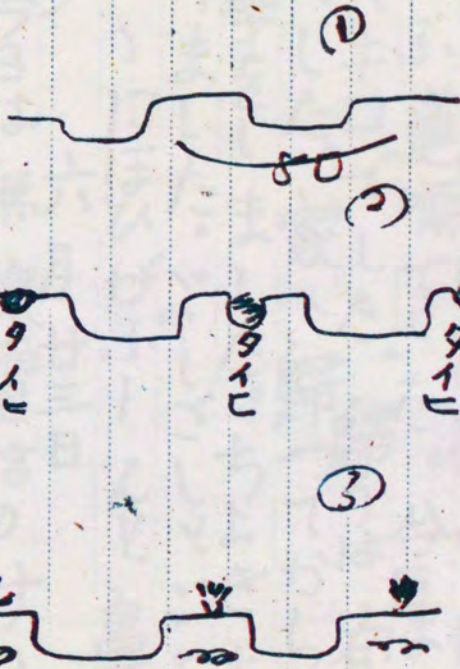
お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

お  
ま  
し  
た

なり  
ま  
す  
や  
う  
に  
。掘  
る  
時  
が  
楽  
し  
み  
な  
あ。  
う  
ん  
と  
大  
き  
い  
の  
が  
出  
る  
と  
い  
っ  
な



六月廿一日

第一時間 養育調査をした。今

日のおやつは、御飯をつも、當番は私と

西村さんと三雲さんでした。さけの

お塩焼が出ました。大へんおいし

でした。

さあお食事だ給食だ

今日のおかづは何でせう

さけのしほやき、赤い顔

白い御飯のそのよこに

ちよいとかくれてをりました。

さあお食事だ給食だ

今日のおかづは黒い豆

土人のやうな黒い顔

おいしい御飯のそのわげに

ころりころりとありました。

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい



六月廿二日  
今日は行軍です。靖國神社へ集合  
しました。明治神宮通り、信濃町と  
いふ道順でした。今日は大へん近くて  
六キロで帰りました。有村さんといふ  
事をしました。ちよきちよきと茶を  
りました。ごしごしまをすりました。  
いかにほひがふーんと鼻に入りました。

六月廿三日

今日は無線電信のけいこをしました。  
イ↓トをお習ひしました。短かいのがト長  
イー——  
ハ——  
ニ——  
ホ——  
ヘ——  
ト——  
み——  
す。綴方は詩をよ  
みました。私は、ろ

# 必勝の 訓練

りばたといふのをよみました。御飯の時  
算数の試験をかへして下さいました。私  
は九十五点でした。佐藤さんだけが百  
点でした。私ももう一つがんばれば百点  
だったのに。給食はパンでした。  
習字の時間。六月廿四日  
いきました。はらうく見て、うつしやいま  
した。今日はお清書なので、心をこめてか  
きました。お習字が早く、優になるや  
うに。佐藤さんや木谷さんみたく、う  
まくなりたいたいと思ひます。はり出したと  
恥しうすが、それも又嬉しうです。早く  
はり出されるやうになりたう。早く  
先生にほめられるやうになりたう。早く  
のです。心と力をこめて、しつかりといも  
きませう。



六月廿五日

今日は第六十回目の皇太后陛下の御  
誕辰日です。拜賀式がありました。家へ  
歸つてみるとデパートの仔犬が遊びに来て  
おりました。仔犬二匹とネロと三匹で仲よく遊  
んでおりました。ネロがねたら二匹は背中をま  
くらにしてわむつてしまひました。そのか  
つかうは大へんかわつてむつまじさうでした。  
起きると今度は庭中走りまわつて遊  
びました。本當に親子のやうでした。



犬 仔



六月廿六日

先生の先がいらつしやいました。太田尾  
先生と阪先生と黄先生と丸茂先生と白  
井先生です。太田尾先生は國民科。阪先  
生と黄先生は理科。丸茂先生は家事  
科。白井先生は体操科の先生です。今日  
はまで教へて下さるさうです。今日はし  
めの配給がありました。体操のとき、モ  
リス符号をしました。私は一番始めにめ  
かりました。



サけしごはん




六月廿七日  
今日は一部六年が給食のお當番です  
古川さんといしよに一番始めに三部六  
年へ御飯を持って行きました。教生の  
先生がいらしたので教生の生に申し上  
げました。その次に三部四年へおみそ  
汁を持って行きました。喜門先生のお  
時間でした。それから今度は一人で三部  
五年へさけを持って行きました。何だ  
か一人でいふのがこわいでしたが思ひ切つ  
て大きな聲で  
一部六年西川幸江さけを持って  
まわりました。かへります  
八欽先生はよしとおつてやつたのでほ  
つとしました。  
無事にへたのが何だか嬉しいです。  
もうこわくありません



六月二十八日  
今日は郊外園へ行きました。私達は薩  
摩芋を土にかり肥料をやりました。その後  
で大豆に土よせをしました。  
① ホル  
② 肥料  
③ 土  
④ 出まじり  
⑤ 土よせ



國史は太田尾先生でした。体操は白井  
 先生・算數は阪先生・裁縫は丸茂先生  
 でした。早く裁縫は肩縫ひまで出きま  
 した。早く着たいなあ。赤い洋服が目  
 に浮かびます。お母様に、



うわわ  
 とひやがさされてしまひ  
 ました。  
 きこれいに  
 ひ  
 ます  
 縫はうと思  
 さあうんと  
 はりき  
 ろう



〆体操  
音楽は白井先生でした。算数は黄先生でした。地理と綴方が交代して地  
理は太田尾先生で満洲をお習ひしました。  
満洲は日本と陸つづきで大陸性氣候  
の事などお習ひしました。大陸へ歸つて  
から今までお習ひした所を地圖にかいて  
復習しました。



又正確に毎日努力してつけられた日記帳  
が一冊終りました。およい、男の子のうらやま  
なうらやまをうけて